

失敗から学んだプローブカバー装着法

当院では主に陰嚢エコー時、マーキング時に
プローブに直接つかない用に経膣用のプローブカバーを装着しています。
今までプローブカバーをそのまま付けるとカバーにズレが生じて
検査に集中出来ていなかった例がありましたが、
今回は装着時にプローブにたまたま逆に付けてしまい、
それがたまたまフィット感を得ることに…。

- ①, 2-3回ほどプローブカバーを回して伸ばす
 - ②, プローブカバーを裏表ひっくり返す
 - ③, プローブ中心にゼリーを小指幅くらいの量に乗せる
 - ④, 裏返したプローブカバーを引っ張りながら、プローブのくびれ部分まで装着する
 - ⑤, プローブ中心のゼリーを伸ばす
- 以上です。

空気も抜きやすく、プローブのくびれ部分についているためズレも生じにくいいため、
検査時のストレスがなくなりました。

経膣用プローブカバーを使っている施設の方は是非！

